

令和7年度事業計画

第2次笠縫学区まちづくり計画（令和5年度～令和9年度）では、地域の将来像として「**みんなが主役 いきいきつながるまち 笠縫**」を掲げています。

また、この将来像を達成するために、3つの行動姿勢 ①みんなが主役 ②次世代を育む ③互いに尊重し合う を共通として、次の6つの基本方針を柱に、自治連合会と5つの部会等で、各種事業を展開します。

- (1) 人と人との絆を大切にするまち・・・自治連合会
- (2) 安心安全に住み続けられるまち・・・地域安全部会
- (3) 誰もがいきいきと暮らせるまち・・・地域福祉部会
- (4) 親と子が共に育つまち・・・・・・・・・・子ども育成部会
- (5) 心も体も健康で豊かなまち・・・・・・・・文化・健康・スポーツ部会
- (6) 情報共有によるコミュニケーションあふれるまち・・・情報発信部会

令和7年度重点事業

☆地区防災計画の運用と実施

令和元年度に地区防災計画を策定。以後、笠縫災害対策委員会を設置し令和2年度から毎年、防災訓練（被害状況報告訓練）を実施し、防災意識の向上と誰一人取り残さない防災体制の確立に取り組んでいます。

今年度、草津市がセンターに防災行政無線を設置したことにより、4月から毎月17日に、市と笠縫学区災害対策本部（笠縫まち協）による被害状況や安否情報、応援要請などの情報伝達訓練を実施することとなりました。

については、各町内会の被害状況把握体制および各町内会と笠縫学区災害対策本部との被害状況報告訓練の強化に取り組めます。

☆次世代につなげるまちづくり事業の展開

「笠縫ツナガリ隊」を中心に、「人から人へ 人と人をつなげる」まちづくりに取り組めます。

次世代の人達が、地元の先輩達から地域の様々なことを学びながら、仕事をしながらでも、無理なく楽しんで関わっていける地域活動を展開します。